

# 『心房細動カテーテルアブレーションにおける Lesion Size Index (LSI) の有効性の検討』

【目的】心房細動カテーテルアブレーション手技では通電する際の至適指標として Lesion Size Index が(LSI)が提唱されており、広く使用されています。しかし臨床で解析されたデータに乏しく、実際の医療現場での有効性の検証が必要です。

【期間】研究許可日～2024 年 3 月 31 日

## 【方法】

＜対象となる患者さん＞

2020 年 8 月 1 日～2022 年 6 月 30 日までに当院でカテーテルアブレーション治療を EnSite Precision で受けられた方。

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：通電中の機械で記録された指標（LSI を含む） など

## ◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター  
〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1  
TEL (072) 840-2641 (代)  
所属・職名 循環器内科 医長  
研究責任者 蘆田 健毅